

久保田英幹先生：日本橋神経クリニック開院！

(静岡てんかん・神経医療センター統括診療部長、(公社)日本てんかん協会副会長)



開院日が5月1日だった為
落ち着きはじめた頃を見計らい、
先生のご都合に合わせ、6月22日
の月曜日(休診日)を利用して千
葉県支部で開院のお祝いに行っ
て参りました。ご同行頂いたのはか
つての親子キャンプ仲間たちでし
た。

千葉県支部と久保田先生との出
会いは古く、「親子キャンプ」全盛期の頃にまで遡ります。

1987年8月08日～09日 第1回親子ミニキャンプを養老溪谷にて開催。 都立神経病院の久保田 英幹先生参加

(↑この記事は「わかしお」300号記念誌より抜粋したものです)

33年前になるんですね、、、。私も久保田先生も一貫しててんかん一筋で人生を送って来た人間同士、お陰さまで昔と変わらず親しくさせて頂いている先生です。先生は今回の開院に当たり、コンセプトとして「患者に優しく接する診療を」という事でクリニック内はゆとりのある、居心地の良い空間が形成されています。それは「病院らしく感じさせない空間づくり」です。まるで小さな画廊のように名画が惜しげもなく飾られていました。右の院長室の診察室も久保田先生ご自慢の机回りです。撮り終えた脳波画像を先生にも患者側にも見やすい角度で対応できるL字型の丸みを帯びた机。椅子も座り心地の良い最高級品だそうですよ。



何はともあれ、関東圏内にてんかん診療の天王山:静岡から心強いてんかん専門の先生がクリニックを開院された事は先ずもって大変嬉しいニュースでした。永島